

小型軽量で吸湿性は4倍以上 産業用除湿剤ファインドライB発売

テクノスナカタ

乾燥剤企画製造の(株)テクノスナカタ(佐伯区海老園二丁目、中田正雄社長)は、高い安全性を維持しながら従来品に比べ軽量コンパクトで経済性にも優れた産業用除湿剤「ファインドライB」シリーズ(四種類)を開発した。資源高騰で梱包資材や輸送コストの上昇が続く中、倉庫・運輸業者のほか、

地下室や建物などの湿度管理を必要とする業者にも採用を働きかける。

同シリーズは、従来のシリカゲルやクレイ系乾燥剤と比べて半分以下の質量で四倍以上の吸湿量と、倍以上の長期吸湿期間を実現した。乾燥剤使用量の大幅削減と諸コストの低減、コンテナなど梱包空間の活用スペース拡大も図られる。吸着液液化(潮解性)のため、使用場所や方法に難点のあった塩化カルシウムに、環境に負荷を与えない天然の無機系鉱物を吸液剤として配合。吸湿後は固化(ゲル化)するため、防錆・除湿・

結露防止など高度の品質管理が求められる産業用機械や自動車、同部品の重電、医薬品、電子部品から木や籐製品などの天然加工品まで幅広い分

野での利用を可能にした。

一袋当たりの容量(80〜300g)別に四タイプあり、吊り下げもできる。個別包装や消臭・防虫などの機能付加など、希望するセット組み合わせのほか、商品の安全性を明示データシートや化学物質情報の資料請求などにも応じる。